

第3学年3組 理科授業案

1. 日 時 平成18年7月7日(金) 第3校時 3年3組教室
2. 単 元 名 チョウをそだてよう
3. 本時の目標 ・観察記録や図鑑などを手がかりに、チョウやチョウ以外の昆虫の体の特徴について調べ、昆虫の体は、頭・胸・腹からできていて、胸に6本の脚があることがわかる。

4. テーマ具現のための手立て

生き物が大好きな子どもたちで、3年生になってすぐに、教室で、メダカ・カブトムシ・モンシロチョウを飼育し始めた。飼育の方法を自分で調べたり考えたりしながらの活動なので、失敗もあり、5月の連休明けには、産卵後のメダカが全滅してしまうという苦い経験もしている。しかし、カブトムシの幼虫がさなぎになり、そして、成虫になる様子を観察できたり、モンシロチョウの羽化を見たり、メダカの卵や稚魚の成長を見守ったりと、生き物の成長の感動的な場面に数多く立ち会うこともできている。男の子を中心に学級の子供たちは、生き物との触れ合いが多く、生き物のこともよく知っているが、それは、まだ、明確なものとはなっていない。本単元を通して、飼育している生き物をじっくり観察したり、図鑑を使って調べたりしていきながら、子どもたちの“知っている”を根拠あるものへと高めていきたいと考えている。本時は、図鑑などで調べた昆虫の体のつくりを粘土や爪楊枝で形成したり、友達の作った粘土モデルを図鑑と比べながら見合ったりする活動を通して、昆虫の体は、頭・胸・腹からできていて、胸に6本の脚があることを明らかにしていく。その中で、根拠のある考えを、のびのびと表現していく子どもたちを目指していきたい。

5. 本時の展開

| 段 階            | 学習活動と予想される子どものあらわれ  | ○留意点 ◎手立て ◇評価規準  |
|----------------|---|--|
| 前時の振り返り        | モンシロチョウの体のつくりはどうなっていたか思い出してみよう  | ◎前時にモンシロチョウの「体のつくり」を調べ頭・胸・腹などの用語について理解しておく<br>◎前時に作ったモンシロチョウのモデルを使いながら、体のつくりを確認していく。   |
| 課題提示<br>ねらいの共有 | 頭・胸・腹の三つの部分に分かれている。<br>胸に6本の脚がある。胸に4枚の羽がある。<br>頭に触覚がある。ストローのような口もある。<br><br>自分の選んだむしを粘土と爪楊枝を使ってつくってみよう  | ◇モンシロチョウの体のつくりがわかる。<br>(知識理解)<br>◎司書教諭の授業を活かし、事前に図書館で借りるなどして、図鑑などを用意しておく   |
| 問題把握           | カブトムシのオスには角がある。体は、二つに分かれているようだ。<br>クワガタは顎が大きい。体は、三つに分かれているみたい。<br>カミキリムシの触覚はすごく長いぞ。体は、三つに分かれている。<br>トンボは、腹がすごく長いよ。羽が4枚ある。<br>クモは、脚が8本あるよ。腹が膨らんでいる。<br>ダンゴムシは、脚が14本もある。体はいくつに分かれているんだ？<br>脚は、6本あって、胸から出ているみたい。<br>ありは、頭・胸・腹がはっきりしているね。<br>アゲハチョウは、モンシロチョウと同じ体のつくりをしているみたい。 | ◎爪楊枝の他に、画用紙なども用意しておく<br>◎机間をまわり、図鑑の体のつくりをよく見ながら、形成作業をすすめるように声掛けをしていく。<br>◎昆虫でないむしを選んだ子の活動を支援していく。<br>◎図鑑で体のつくりが分かりにくい子には、体のつくりがわかるイラストを使わせていく。<br>◇むしに興味をもち、図鑑を使って体のつくりを調べようとする。(関心) |
| 追求             | 友達の作ったモデルと図鑑を比べて確かめながら、昆虫の体のつくりを探っていこう。<br><br>昆虫の体のつくりをグループでまとめてみよう  | ◎モンシロチョウの体のつくりをまとめたものを参考にまとめていかせる。<br>◎角や触角、顎に関心の中心が向いているグループには、脚の数や体の分かれ方に目を向けていよう声掛けをしていく。<br>◎粘土のモデルでは、はっきりしないところは、図鑑にもどってたしかめていかせる。<br>◎グループごと画用紙にまとめたものを掲示し考えを比べていく。            |
| まとめ            | 「体が頭・胸・腹の三つに分かれていて、胸に6本の脚がある虫が昆虫。」  | ◇昆虫の体は、頭・胸・腹からできていて、胸に6本の脚があることが分かる。(知識理解)   |
| 振り返り           | 昆虫の体のつくりについて分かったことを書こう。   | ◎数名の子を指名して、自己評価、他者評価の場としていく。   |

6. 本時の視点 粘土で昆虫のモデルを作ったり、友達の作った粘土モデルと図鑑を見比べたりする活動は、昆虫の体が頭・胸・腹からできていて、胸に6本の脚があることを明確な根拠をもとに理解することに有効だったか。